

## 「塩沢信用組合の入組式」

塩沢信用組合  
理事長 小野澤一成



### 『新社会人おめでとう』

新人の皆様の「入組」を心からお祝いを申し上げます。

ご父兄の皆様はじめ参列の方々がころから祝福しているのはなぜだか分かりますか。

世の中には残念ながら、さまざまな事情で働けない人たちが大勢います。

その人たちは、『どんな仕事でもいいから働きたい。働いて一人前の人間として生きたい。』と皆さんが願っています。そして、仕事をする。働くことがどんなに素晴らしいことかをよく知っているからです。

仕事とはきびしいものですか？

それはきびしいに決まっています。

仕事はつらいものですか？

勿論、つらいときもあります。我慢しなければならない時もあります。

でもそんなものは、じつは仕事のほんの一部でしかなく、仕事には私たちに辛苦に耐えさせる重要なものがあります。

人はひとり一人に生きる喜びがあるように、仕事にも限りない喜びがあることを、皆さんはいつかきっと知ることでしょう。

誰かの役に立つこと、それこそ仕事の真の価値なのです。人の役に立つ仕事を長く続けていくために、皆さん自身が「心と身体を鍛えてください。」

皆さんの活躍に大いに期待して、私のお祝いの挨拶といたします。

本日は誠におめでとうございます。

以上



平成21年4月1日 塩沢信用組合「21年入組式」  
新入職員、ご父兄、役員との記念写真

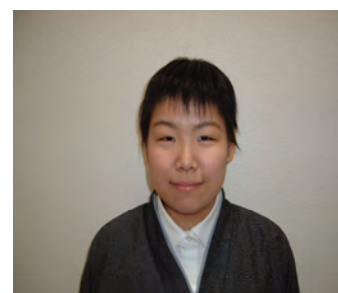
21年度 新入職員の紹介



本部 勤務  
ひぐち ありさ  
樋口 亜里沙  
魚沼市 出身



本店 勤務  
とだ やすはる  
戸田 康晴  
南魚沼市 出身



本店 勤務  
はとり まなみ  
羽鳥 愛美  
南魚沼市 出身

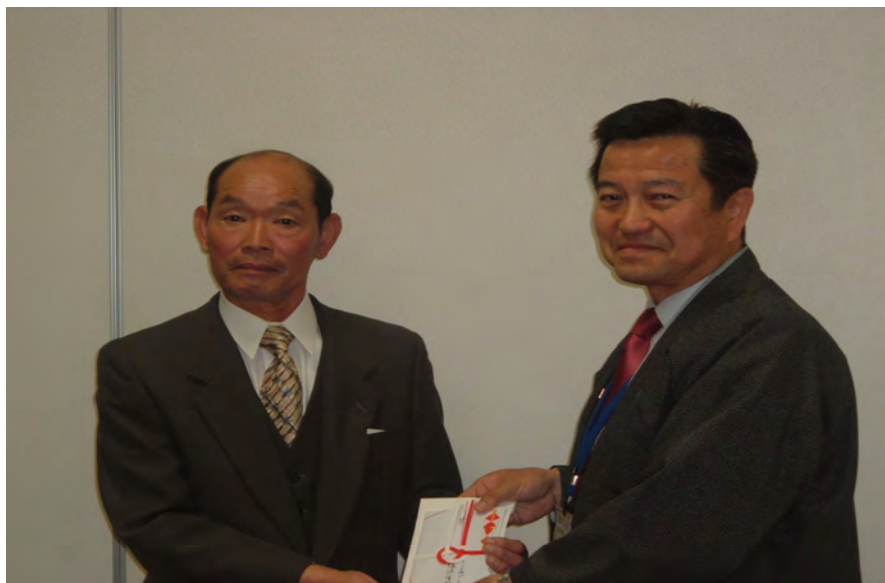
## 子ども歌舞伎に10万円を寄贈

塩沢信用組合

塩沢信用組合（小野澤一成理事長）は、3月26日「しんくみピーターパン募金」の十万円を塩沢子ども歌舞伎保存会（阿部正昭理事長）に贈呈した。

贈呈式は、同日に塩沢信用組合、本店（蔵）二階会議室で行われ、小野澤理事長から贈呈の趣旨が述べられ、阿部歌舞伎保存会理事長に手渡された。

阿部理事長は「ご好意に感謝し、有効に使わせて頂きます」と礼を述べられた。



小野澤理事長から阿部保存会理事長に贈呈される。



左から全信組連支店長、阿部保存会理事長、小野澤理事長、県協会事務局長

## 本店「蔵」3周年記念祭

実行委員長  
本店長 上村一也

昨年9月26日、各本支店の信栄会・正副会長会が（津南）開催された。その時に、各信栄会の合同事業として、各信栄会からの実行委員が決まった。

今年に入って、数回の実行委員会を開催し、ようやく『本店3周年記念祭』の運びとなりました。

21年5月8日、当日は、本店信栄会「焼きソバ」、石打信栄会「餅つき」、五日町信栄会「綿あめ」、津南信栄会「豚の丸焼き」、小出郷信栄会「けんちん汁」など各信栄会の催し物（出店）で、お客様をお迎えして盛大に行われた。



小野澤理事長のテープカットで開会となった。





石打信栄会の「餅つき」、アツアツのお餅は美味しい。  
もつと食べたかった！！



この焼きソバ、“おかわり”出来ますか、と言っていますか？



津南信栄会、「豚の丸焼き」そろそろ食べごろでしょうか。



“けんちん汁”でお腹がいっぱいです。



小出郷信栄会「けんちん汁」出来栄えは、どうか試食中です。



本店信栄会「焼きソバ」只今、出来上がりました。  
“いらっしやいませ。”



五日町信栄会「綿あめ」小学生がいっぱい、  
長い行列ができて“大盛況です。”



「3周年記念祭」の会場は、本店（蔵）駐車場です。



## 国土交通大臣表彰

## 牧之通り組合

### 魅力ある町づくり評価

南魚沼市塩沢、「牧之通り組合」（中島成夫組合長、組合員約四十世帯）が国土交通省の「まちづくり功労者国土交通大臣表彰」を受けました。

表彰式は、6月1日、日本消防会館（東京都港区）で開催され、「日本の景観とまちづくりを考える全国大会」の席上おこなわれた。

今回、42の個人・団体が表彰を受けたが、新潟県内からは、同組合だけだった。

同組合は平成15年7月24日に設立され、今日に至る。元々、旧三国街道沿いの宿場町として栄えた歴史と文化がある。建築物の外観・意匠を統一、独自の建築協定を締結した。連続する雁木を設置、雪国での快適な空間、個性的な魅力あるまちづくりに貢献している。



表彰状は、塩沢信用組合・本店（蔵）のロビーで皆さんに披露している。

## 牧之通りの空き店舗活用活性化事業

塩沢商工会では県の「空き店舗活用活性化」事業を受託することになった。牧之通りの空き店舗の2店舗を対象にそこで事業（甘味処 物販 飲食）をしようという人を支援する制度。職安で公募し、臨時職員として雇用し、自分ではじめようとする事業の準備と地域活性化事業（マップ作成 HPづくり等）を行なう。（失業中の人であること。事業の目的に雇用対策もあるので失業中の人という条件が付く。HPづくりやマップづくりだけでなく メニュー開発 強み弱みの分析 その他経営に必要なことも指導支援する）

6月に県と事業の契約を結び、上記事業をはじめようという熱意のある方を雇用する。実際にオープンしても暫くの間家賃などはこの事業で負担する。雇用された場合出勤し、毎日、行動記録や金銭管理も行い、この支援期間中は売上から必要経費を引いて利益が出た場合は原則として県に返す。

（ 細部のことはこれから県と協議です。問合せ先 塩沢商工会 貝瀬 tel 782-1206）



連続する雁木がある「牧之通り」町並みの様子。